

# 令和7年度福岡県専任教員養成講習会実施要領

## 1 目的

看護師等の養成に携わる者に対して必要な知識技術を修得させ、もって看護教育の内容の充実向上を図ることを目的とする。

## 2 主催

福岡県

(保健医療介護部医療指導課医師・看護職員確保対策室)

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号 電話(092)643-3276)

## 3 開催場所

ナースプラザ福岡(〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出4丁目10番1号)

※専門領域別看護論演習、看護教育実習等の科目では、受入先養成所において演習等実施するため、演習場所によって移動に時間を要する場合がある。

## 4 開催期間

令和7年5月15日(木)～11月28日(金) 9:00～16:00

※eラーニング4月下旬頃に受講開始予定。受講手続きが整い次第別途通知する。

※eラーニング学習期間中は、自宅または所属で学習するものとする。所属で学習する場合所属長は十分な学習時間を確保できるよう配慮すること。

※土日祝日は原則として休講とするが、講師の都合により、これらの日に授業を実施する場合がある。

※事務連絡や演習等で16時に終了出来ない場合がある。

## 5 受講対象者

講習会期間中、講習に専念でき、下記①もしくは②に加え③④を満たす者であること。⑤⑥も該当していることが望ましい。

①保健師、助産師、看護師として5年以上業務に従事した者

②保健師、助産師又は看護師として3年以上業務に従事し、かつ大学において教育に関する科目を履修して卒業、又は大学院において教育に関する科目を履修した者

③本講習会修了後看護基礎教育に従事する者

④所属長または従事予定養成所等より推薦を受けた者

⑤保健師、助産師、看護師として、当該業務から5年以上離れていない者であること。

⑥実習指導者講習会を受講した者(未受講の場合は実習指導歴のある者)

## 6 受講定員

40名

## 7 受講者の決定

福岡県保健医療介護部医療指導課医師・看護職員確保対策室長が適当と認める者を受講者として決定する。決定後、講習会参加の可否については、各施設長あてに通知する。

## 8 講習科目

別表のとおりとする。ただし、時間割については、変更することがある。

## 9 既修得単位の認定について

eラーニングもしくは他講習会等の受講により、履修した科目がある場合は、以下の科目に限り、履修認定を申請することができる。

(科目名)教育原理、教育方法、教育心理、教育評価、情報通信技術、看護教育・制度論

## 10 修了証書の交付

講習会修了者には修了証書を交付する。なお、修了の認定は、単位の取得状況、出席状況、受講態度等を総合的に勘案し行う。

## 11 その他

- (1) 宿舍は各自用意すること。
- (2) eラーニング、演習等で使用するため、各自でノートパソコン等（Word、Excel、PowerPoint 搭載）を準備しておくこと。また、基本操作について習得しておくこと。
- (3) 遠隔授業を行う事があるため、インターネット環境が整備されている事が望ましい。
- (4) 講習期間中は、文献検索、課題レポート、グループ演習等、講習時間外の学習が必要になる。

別表

区分	内容	科目 ※eラーニング利用科目	単位数	時間数	目 標
基礎分野	教育の基盤	教育原理 ※	1	(15)	教育の本質、目的等教育に関する基本概念を学ぶ。 教育方法の理論と教育技術の基本を学ぶ。 学習過程及び学習過程における心理的基礎を学ぶ。 教育評価の基礎理論を学ぶ。 情報社会に対応する基礎的知識、養成所の組織運営に係る情報通信技術を学ぶ。
		教育方法	1	15	
		教育心理 ※	1	(15)	
		教育評価	1	15	
		情報通信技術 ※	1	(15)	
専門分野	看護論	看護論	1	15	看護の考え方を多角的に学び看護の視野を広げる。 看護の考え方を討議し、自己の看護観を明確にする。
		看護論演習	1	30	
	看護教育論	看護教育・制度論※	2	(30)	看護教育制度の変遷と現在の制度を理解し、看護教育のあり方について考える。
		看護教育課程	3	48	
	看護教育課程	看護教育課程論	3	48	看護教育計画の基本的な考え方を学ぶ。 看護教育課程編成の方法を学ぶ。
		看護教育課程演習	2	60	
	看護教育方法	看護教育方法論	6	90	学習指導計画及び教材研究について学び、これを活用して講義、演習、実習における展開方法を学ぶ。 学習指導計画及び指導案を作成し、授業を行い（実習指導を含む）その結果を考察し、看護教育方法を身につける。
		看護教育方法演習	3	90	
	看護教育演習	専門領域別看護論演習	2	60	各専門領域別看護の教育内容、教育方法について学ぶ。 ※一領域の選択性
		看護教育評価	2	30	
看護教育評価	看護教育評価論	2	30	看護教育内容の評価方法を理解し、適用について学ぶ。 実践した看護教育を評価し、看護教育評価の理解を深める。	
	看護教育評価演習	1	30		
看護学校組織運営	看護学校組織運営論	1	15	看護師等養成所の組織運営の特性と管理のあり方を学ぶ。	
看護教育実習	看護教育実習	2	90	看護教育の理論と技術を実際に適用し、教育方法や教員のあり方を学ぶ。	
関連分野	論理的思考		1	15	論理的思考と表現力を養う。
	医療経済学、学生のメンタルヘルス		1	15	その他、教育内容に幅や深さを持たせるための内容を学ぶ。
小 計			33	618 (693)	(eラーニング時間含む)
特別講義	専門職としての学び			3	
	看護行政の動向			3	
行 事				9	開講式・閉講式・オリエンテーション
合 計			33	633 (708)	(eラーニング時間含む)